

研究部 令和3年度事業計画（案）

1 研究体制

(1) 全市研究テーマ

「学校事務のこれからの研究について」

「学校力向上に関する学校事務の実践」

(2) 研究体制

令和3年度についても全市展開された共同実施と兼ねることとし、全市体制とする。研究集会についても全市一斉開催とする。

2 事業内容

(1) 札教研事業に係る活動

札幌市教育研究推進事業（以下「札教研事業」という。）を基本とし、研究を推進する。令和3年度については、これまでに引き続き令和4年度（2022年度）以降の札教研事業についての検討、学校力向上に関する事務の実践につなげるべく、活動及び研究集会を行う。

ア 春の研究集会 中止

イ 秋の研究集会 令和3年（2021年）10月13日

20210510【事務連絡】令和3年度札幌市教育研究推進事業（札教研事業）「春の研究集会」開催の中止について 発出により、春の研究集会は中止。秋の研究集会に向けて準備を進めるが、現時点で参集して行うかは未定。

(2) 課題テーマ研究推進委員会に係る活動

ア 課題テーマ研究推進委員会の設置を行う。研究推進委員の選出は募集及び協議会の推薦による。

イ 研究期間及び研究推進委員会の任期は、課題に応じて1年以上とする。

ウ 研究期間終了年度の研究発表は可能な限り行うものとする。

エ 研究奨励費として2万円を支給する。

(3) 個人・グループによる研究発表

基本的には札教研事業や課題テーマ研究推進委員会の場で研究を進めるものとするが、特定分野に造詣の深いグループ・個人による研究発表の要望に対しては、可能な限り発表の場を用意する。

ただし、今年度も昨年度同様、上記事業内容について新型コロナウイルス感染症の影響により変更の可能性がある。